

「鈴鹿市子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しを行いました。

平成27年3月に策定しました「鈴鹿市子ども・子育て支援事業計画」(平成27年度～平成31年度)は、平成29年度が中間年にあたります。見直しを行った結果、下記のとおり数値の見直しを行いました。

見直しの結果は、下記のとおりです。今後、変更後の計画に基づき、各事業を実施していきます。

■ : 変更箇所

教育・保育事業			H30	H31		H30	H31	今後の確保方針	
			当初計画			中間見直し後			
1号認定	量の見込み		2,079	2,098	⇒	2,058	2,044	増大する保育ニーズへの対応については、定員の弾力的な運用により量の見込みを確保していきます。	
	確保方針	特定教育・保育施設	790	790		989	989		
		確認を受けない幼稚園	2,064	2,061		2,190	2,190		
		計	2,854	2,851		3,179	3,179		
2号認定	量の見込み	教育ニーズ	281	284	⇒	0	0		
		保育ニーズ	本市	2,587		2,649	2,778		2,759
			四日市市	80		80	80		80
	確保方針	特定教育・保育施設	本市	3,098		3,098	2,947		2,947
			四日市市	80		80	80		80
		確認を受けない幼稚園	246	249		0	0		
3号認定 0歳児	量の見込み	本市	338	333	⇒	402	389		
		四日市市	10	10		10	10		
	確保方針	本市	353	353		437	437		
		四日市市	10	10		10	10		
3号認定 1,2歳児	量の見込み	本市	1,200	1,182	⇒	1,530	1,481		
		四日市市	40	40		10	10		
	確保方針	本市	1,249	1,249		1,533	1,533		
		四日市市	40	40		35	35		

地域子ども・子育て支援事業			H30	H31		H30	H31	今後の確保方針
			当初計画			中間見直し後		
時間外保育事業	量の見込み		2,166	2,169	⇒	2,166	2,169	私立幼稚園1か所が認定こども園に移行し、時間外保育を実施したため、か所数を1か所増やし、量の見込みを確保していきます。
	確保方針		2,166	2,169		32か所	32か所	
放課後児童健全育成事業	量の見込み		1,590	1,606	⇒	2,050	2,136	需要増となる見込みですが、確保はできる見込みです。
	確保方針		1,590	1,606		2,050	2,136	
子育て短期支援事業	量の見込み		114	115	⇒	180	180	平成28年度の実績により量を見込み、確保を図っていきます。
	確保方針		114	115		180	180	
地域子育て支援拠点事業	量の見込み		48,798	48,131	⇒	92,628	92,628	2か所の増設を目指し、量の見込みを確保します。
			10か所	10か所		10か所	12か所	
一時預かり事業(幼稚園)	量の見込み		7,949	8,057	⇒	23,200	23,200	私立幼稚園1か所が認定こども園に移行し、一時預かりを実施したため、か所数を1か所増やし、量の見込みを確保していきます。
	確保方針		7,949	8,057		9か所	9か所	
一時預かり事業(その他)	量の見込み		3,537	3,537	⇒	10,100	10,100	量の見込みが大幅に増えており、今後、公立保育所の整備に伴い事業の拡大を図っていきます。
	確保方針		3,537	3,537		15か所	15か所	
ファミリー・サポート・センター事業	量の見込み		4,989	4,852	⇒	3,964	3,826	病児・病後児保育事業は、本事業内では行っていないため、数値の除外を行いました。
利用者支援事業	量の見込み		0か所	0か所	⇒	1か所	1か所	専任職員による妊娠出産包括支援事業を1か所として、市の窓口対応とあわせて事業を展開していきます。
	確保方針		0か所	0か所		1か所	1か所	
妊婦健康診査事業	量の見込み		22,438	21,987	⇒	19,015	18,615	出生数や妊娠届出数の減少により、量の見込みは減少しています。
	確保方針		22,438	21,987		19,015	18,615	
乳児家庭全戸訪問事業	量の見込み		1,757	1,726	⇒	1,543	1,523	
	確保方針		1,757	1,726		1,543	1,523	